

EMQX Serverless と MyMQTT を使って NodeMCU をコントロール

EMQX Serverless の「オンラインデバッグ」で、MQTTによるNodeMCUのコントロールに成功したら、次はスマホからMQTTアプリを使ってNodeMCUをコントロールしましょう。

使用したスマホアプリは android スマホ用の **MyMQTT** です。

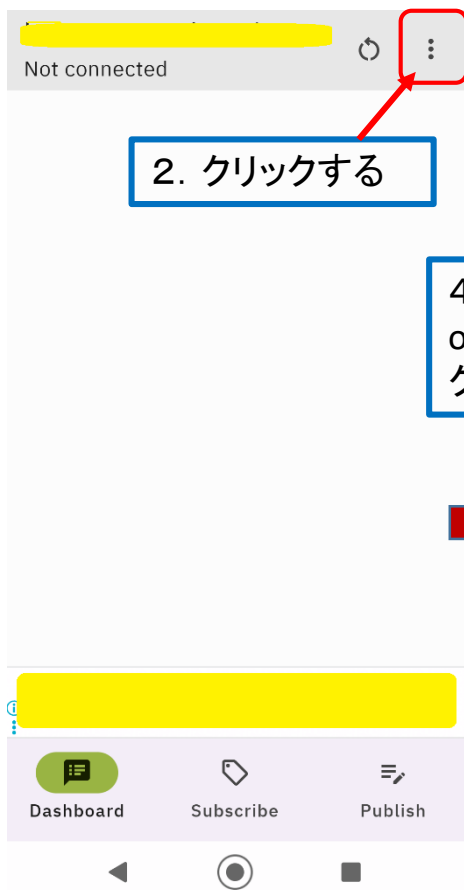


他にも MQTT アプリはたくさんありますが皆さんで試していただいて、使いやすいものを発見して下さい。

(iPhone 用にも MyMQTT はあるようですが試していません)

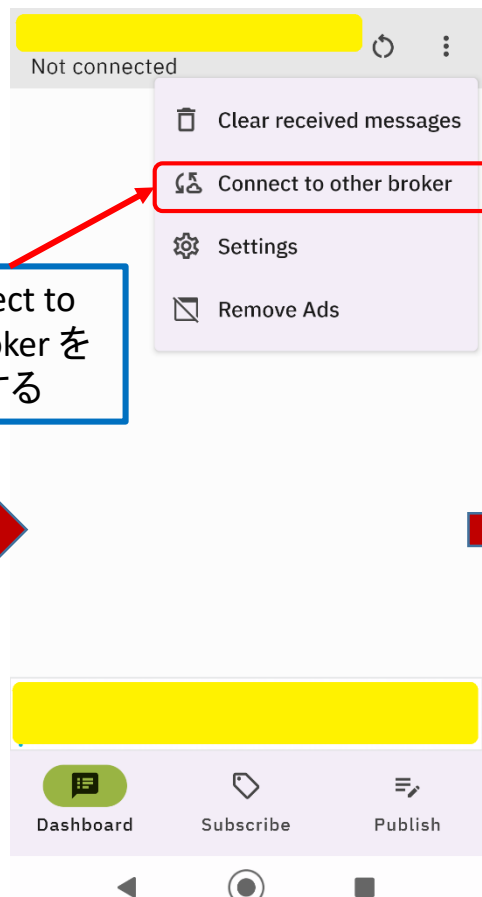
MyMQTT の設定1: NodeMCU は動作状態にしておくこと

1. MyMQTT を開くと下の画面になります (Dashboard といいます)



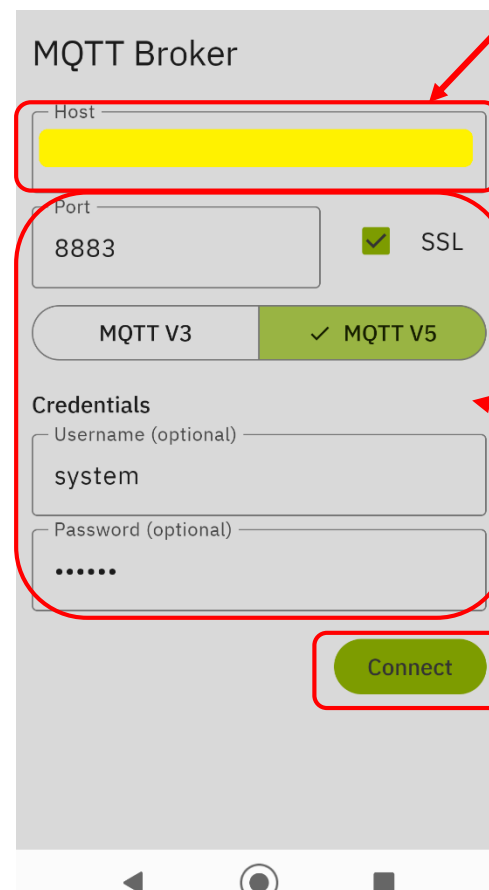
2. クリックする

3. 設定画面になります



4. Connect to other broker をクリックする

5. MQTT ブローカーの設定画面になります



6. Host に EMQX Serverless の概要にある「接続先」のアドレスを記入します。

(注意) カットアンドペーストでアドレスを貼り付けると、自動的にアドレスの先頭に **http://**、アドレスの最後に **/** が付くことがあるので注意してください。付いた場合は消してください。

7. Port 番号は 8883 にし、MQTT V5 を選択します。Username は EMQX Serverless で例として設定した system、Password は seigyo にしました。

8. Connect をクリックし、MQTT ブローカーに接続します

MyMQTT の設定2: NodeMCU は動作状態にしておくこと

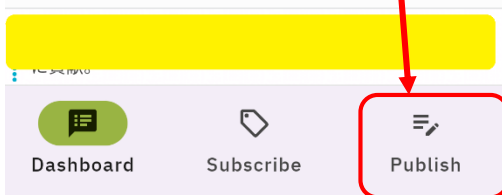
9. 元の画面に戻ります



10. 接続先アドレスが表示されるので確認します。
下には Connected と表示され接続状態が分かります。

11. ■ をおして未接続にすることができます。

12. Publish をクリックします



13. Publish 画面になります

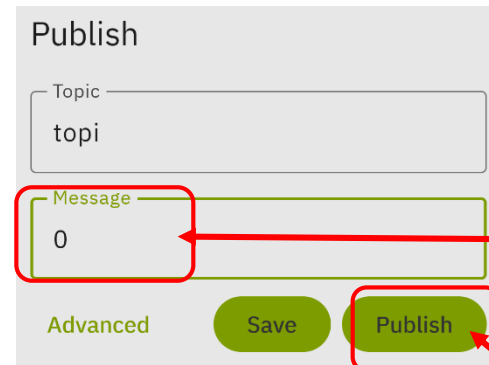


14. 設定したトピック名にします

15. Message に1を入力します

16. Publish をクリックします

NodeMCU に接続した赤色LEDと、リレーの動作LEDが点灯します



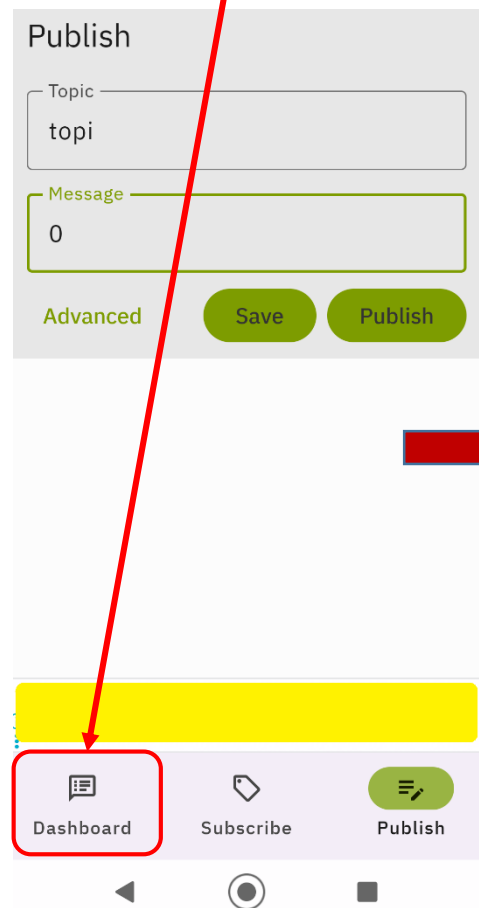
17. Message に0を入力します

18. Publish をクリックします

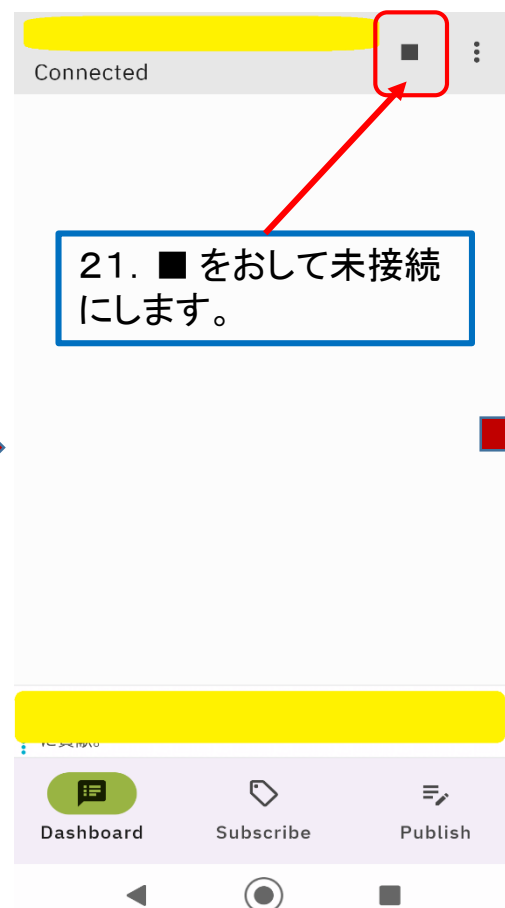
NodeMCU に接続した赤色LEDと、リレーの動作LEDが消灯します

MyMQTT の設定3: NodeMCU は動作状態にしておくこと

19. 終了する場合、Dashboard をクリックします



20. Dashboard (一番最初の画面)になります



21. 未接続になりました

